

## 介護老人保健施設『陽喜な家』通所リハビリテーション運営規程

(運営規程設置の主旨)

第1条 医療法人財団 樹徳会が開設する介護老人保健施設『陽喜な家』(以下「当施設」という。)において実施する通所リハビリテーションの適正な運営を確保するために、人員及び管理運営に関する事項を定める。

(事業の目的)

第2条 通所リハビリテーションは、要介護状態及と認定された利用者(以下単に「利用者」という。)に対し、介護保険法令の趣旨に従って、通所リハビリテーション計画を立て実施し、利用者の心身の機能の維持回復を図ることを目的とする。

(運営の方針)

第3条 当施設では、通所リハビリテーション計画に基づいて、理学療法、作業療法その他必要なりハビリテーションを行い、利用者の心身の機能の維持回復を図り、利用者が1日でも長く居宅での生活を維持できるよう在宅ケアの支援に努める。

2 当施設では、利用者の意思及び人格を尊重し、自傷他害の恐れがある等緊急やむを得ない場合以外、原則として利用者に対し身体拘束を行わない。

3 当施設では、介護老人保健施設が地域の中核施設となるべく、居宅介護支援事業者、その他保健医療福祉サービス提供者及び関係市区町村と綿密な連携をはかり、利用者が地域において統合的サービス提供を受けることができるよう努める。

4 当施設では、明るく家庭的雰囲気を重視し、利用者が「にこやか」で「個性豊かに」過ごすことができるようサービス提供に努める。

5 サービス提供にあたっては、懇切丁寧を旨とし、利用者又はその家族に対して必要な事項について、理解しやすいように指導又は説明を行うとともに利用者の同意を得て実施するよう努める。

(施設の名称及び所在地等)

第4条 当施設の名称所在地等は次のとおりとする。

(1) 施設名 介護老人保健施設 陽喜な家

(2) 開設年月日 平成10年3月31日

(3) 所在地 兵庫県西宮市上ヶ原十番町1-85

(4) 電話番号 0798-52-2003 FAX 番号0798-52-7090

(5) 管理者名 波多野 誠

(6) 介護保険指定番号 介護老人保健施設(2850980042号)

(従業者の職種、員数)

第5条 当施設の従事者の職種、員数は、次のとおりであり、必置職については法令の定めるところによる。

- |                    |        |
|--------------------|--------|
| (1) 管理者            | 1人(兼務) |
| (2) 医師             | 1人     |
| (3) 看護師            | 1人     |
| (4) 介護職員           | 9人     |
| (5) 支援相談員          | 1人(兼務) |
| (6) 理学・作業療法士・言語聴覚士 |        |
| ・理学療法士             | 3人     |
| ・作業療法士             | 1人     |
| ・言語聴覚士             | 1人     |
| (7) 事務職員           | 1人     |
| (8) その他(補助・運転手)    | 8～9人   |

(従業員の職務内容)

第6条 前条に定める当施設職員の職務内容は、次のとおりとする。

- (1) 管理者は、介護老人保健施設に携わる従業者の管理、指導を行う。
- (2) 医師は、利用者の病状及び心身の状況に応じて、日常的な医学的対応を行う。
- (3) 介護職員は、利用者の通所リハビリテーション計画に基づく介護を行う。
- (4) 支援相談員は、利用者及びその家族からの相談に適切に応じるとともに、レクリエーション等の計画、指導を行い、市町村との連携をはかるほか、ボランティアの指導を行う。
- (5) 理学療法士・作業療法士及び言語聴覚士は、通所リハビリテーション利用者に対し、通所リハビリテーション計画の作成・変更を行い、機能訓練を実施する。
- (6) 事務職員は介護保険給付請求、利用料金請求・受領、その他事務的作業を行う。

(営業日及び営業時間)

第7条 通所リハビリテーションの営業日及び営業時間以下のとおりとする。

- (1) 年末年始5日間を除く、毎週月曜日から土曜日までの6日間を営業日とする。
- (2) 営業日の午前8時45分から午後5時15分までを営業時間とする。
- (3) サービス提供時間を午前10時から午後4時10分までとする。

(利用定員)

第8条 通所リハビリテーションの利用定員数は、40人とする。

(通所リハビリテーションの内容)

第 9 条 通所リハビリテーションは、医師、理学・作業療法士・言語聴覚士等リハビリスタッフ・介護職員によって作成される通所リハビリテーション計画に基づいて、理学療法・作業療法その他必要なりハビリテーションを行う。

- 2 通所リハビリテーション計画に基づき、入浴介助もしくは、特別入浴介助を実施する。
- 3 通所リハビリテーション計画に基づき、食事を提供する。
- 4 通所リハビリテーション計画に基づき、居宅と施設間の送迎を実施する。

(利用者負担の額)

第 10 条 利用者負担の額を以下とおりとする。

- (1) 保険給付の自己負担額を、別に定める料金表により支払いを受ける。
- (2) 食費、日用生活品費、教養娯楽費（実費分）、おむつ代、その他の費用等利用料を、別に定める利用料金表により支払いを受ける。

(通常の事業の実施地域)

第 11 条 通常の事業の実施地域を以下の通りとする。

西宮市南部

(施設の利用に当たっての留意事項)

第 12 条 通所リハビリテーション利用に当たっての留意事項を以下のとおりとする。

- ・飲酒・喫煙は、禁止とする。
- ・火気の取扱いは、原則禁止とする。
- ・設備・備品の利用は、必要に応じて行える。
- ・所持品・備品等の持ち込みは、必要と認められるものは許可する。
- ・金銭・貴重品の持ち込みは原則禁止とする。やむ負えない場合は利用者の責任において管理するものとする。
- ・通所リハビリテーション利用時の医療機関での受診は、原則不可とする。
- ・ペットの持ち込みは、許可しない。
- ・利用者の「営利行為、宗教の勧誘、特定の政治活動」は、禁止する。
- ・他利用者への迷惑行為は禁止する。

(非常災害対策)

第 13 条 消防法施行規則第 3 条に規定する消防計画及び風水害、地震等の災害に対処する計画に基づき、また、消防法第 8 条に規定する防火管理者を設置して非常災害対策を行う。

- (1) 防火管理者には、医療法人財団樹徳会防火管理者を充てる。
- (2) 火元責任者には、事業所職員を充てる。
- (3) 非常災害用の設備点検は、契約保守業者に依頼する。点検の際は、防火管理者が立ち会う。
- (4) 非常災害設備は、常に有効に保持するよう努める。

(5) 火災の発生や地震が発生した場合は、被害を最小限にとどめるため、自衛消防隊を編成し、任務の遂行に当たる。

(6) 防火管理者は、従業員に対して防火教育、消防訓練を実施する。

① 防火教育及び基本訓練（消火・通報・避難）……年 2 回以上

② 利用者を含めた総合避難訓練……年 1 回以上

③ 非常災害用設備の使用方法的徹底……随時

(7) その他必要な災害防止対策についても必要に応じて対処する体制をとる。

#### (職員の服務規律)

第 14 条 職員は、関係法令及び諸規則を守り、業務上の指示命令に従い、自己の業務に専念する。服務に当たっては、協力して施設の秩序を維持し、常に次の事項に留意すること。

(1) 入所者や通所者に対しては、人格を尊重し親切丁寧を旨とし、責任をもって接遇すること。

(2) 常に健康に留意し、明朗な態度を失ってはならない。

(3) お互いに協力し合い、能率の向上に努力するよう心掛けること。

#### (職員の質の確保)

第 15 条 施設職員の資質向上のために、その研修の機会を確保する。

#### (職員の勤務条件)

第 16 条 職員の就業に関する事項は、別に定める医療法人財団 樹徳会の就業規則による。

#### (職員の健康管理)

第 17 条 職員は、この施設が行う年 1 回の健康診断を受診すること。

#### (衛生管理)

第 18 条 利用者の使用する施設、食器その他の設備又は飲用に供する水について、衛生的な管理に努め、又は衛生上必要な措置を講ずるとともに、医薬品及び医療用具の管理を適正に行う。

2 食中毒及び伝染病（感染症）の発生を防止するとともに、蔓延することがないように、水廻り設備、厨房設備等の衛生的な管理を行う。

3 栄養士、調理師等厨房勤務者は、毎月 1 回、検便を行わなければならない。

4 定期的に、鼠族、昆虫の駆除を行う。

#### (守秘義務)

第 19 条 施設職員に対して、施設職員である期間および施設職員でなくなった後においても、正当な理由が無く、その業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を漏らすことがないよう指導教育を適時行うほか、施設職員等が本規定に反した場合は、違約金を求めるものとする。

その他運営に関する重要事項)

第 20 条 地震等非常災害その他やむを得ない事情の有る場合を除き、定員を超えて利用させない。

2 運営規程の概要、施設職員の勤務体制、協力病院、利用者負担の額及び苦情処理の対応については、施設内に掲示する。

3 通所リハビリテーションに関連する政省令及び通知並びに本運営規程に定めのない、運営に関する重要事項については、医療法人財団 樹徳会の役員会において定めるものとする。

付 則

この運営規程は、平成 16 年 1 月 1 日より施行する。

平成 16 年	5 月 1 日	一部改定
平成 16 年	8 月 1 日	一部改定
平成 17 年	8 月 1 日	一部改定
平成 17 年 10 月 1 日		一部改定
平成 18 年	9 月 1 日	一部改定
平成 18 年 12 月 1 日		一部改定
平成 26 年	4 月 1 日	一部改定
平成 30 年	9 月 1 日	一部改定